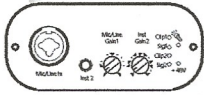


# Audiolink Light USB オーディオインターフェース

## 取扱説明書



### はじめに

#### 安全上のご注意～必ずお読みください～

- 表示された電圧でご使用ください。表示以外の場合、火災、落電、破壊の原因になります。
- 本機の裏面またはカバーを開けたり、分解、改造をしないでください。火災、落電、故障の原因になります。修理はお買い上げの販売店にお問い合わせてください。
- 本機は湿気の多い環境、高い温度の場所、日光が直接あたる場所での使用は避けてください。
- しいし使用しない場合は電源を切り、充電をとり外してください。
- ラジオまたはテレビの近くでは受信する電波に影響を与える場合があります。これらの機器とは十分な距離を取ってご使用下さい。
- 火災、地震、第三者による行為、その他の事象、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によるお買い上げに対して、当社は一切責任を負いません。

本取扱説明書は大切に保管してください。

### イントロダクション

この度は、MIDITECH Audiolink Lightをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

Audiolink Lightはファンタム電源供給可能なコンボジャック入力端子を1系統とエレキギターなどを接続できるPhone入力端子を1系統もつ、2イン2アウトの、USB オーディオインターフェースです。

USB 接続でDAWなどの音楽制作ソフトウェアにマイクやギターなどを接続して録音できるほか、コンピュータのオーディオを高品質で再生することが可能です。また、オンラインモニタリングにおいても、マイクやモニタースピーカーなどを増設することができますので、コンピュータに内蔵のマイクやスピーカーより高音質でオーディオのやりとりが可能です。さらに録音時に便利なダイレクトモニタリングを実現するモニタースイッチも装備。コンデンサーマイクを接続する際に必要なファンタム電源供給機能も具備するほか、録音時も充実しており、コストパフォーマンスに優れたコンパクトオーディオインターフェースです。

### 各部の名称と機能

#### ① XLR マイク / INST 入力 1

チャンネル1 (ステレオ使用時は1) のコンボジャック入力端子です。Phoneケーブルを接続する場合は中央部分に接続して使用します。この場合、H-Z入力となりますので、エレキギターなどを接続する際に便利です。XLRケーブルでマイクと接続した場合は、マイク入力およびLINE入力として使用できます。なお、1.5Vのファンタム電源が必要なコンデンサーマイクを使用する場合は、必ずXLRケーブルを使用して下さい。

#### ② Mic/Line Gain 1 ノブ

チャンネル1の入力ゲインを調整するノブです。

#### ③ INST 入力 2

チャンネル2 (ステレオ使用時はR) のPhone入力端子です。

#### ④ Line Gain 2 ノブ

チャンネル2の入力ゲインを調整するノブです。

#### ⑤ シグナル LED 1 および 2

チャンネル1 および2の入力信号レベルに応じて点灯するLEDです。点灯しないときは接続した機器側の出力をチェックするか、⑥および⑦の「ノブ」を再確認してください。

#### ⑥ ピーク LED 1 および 2

チャンネル1 およびチャンネル2の入力信号がピークレベルに達したときに点灯するLEDです。このLEDが点灯しているときは入力ゲインが高すぎたり低すぎたりしている場合ですので、接続した機器側の出力音量を下げて下さい。

#### ⑦ Power ON LED

コンピュータとUSB接続し、バス電源が正常に供給されているときに点灯します。点灯しないときはUSBケーブルなどをチェックしてください。

#### ⑧ +48V LED

背面⑨のファンタム電源スイッチがオンになると点灯します。XLR端子にコンデンサーマイクを接続して使用する際にはこのLEDが点灯していることを確認して下さい。

#### ⑨ USB 端子

コンピュータと接続するためのUSB端子です。付属のUSBケーブルでコンピュータと接続して下さい。

#### ⑩ チャンネル 1 +48V オン / オフスイッチ

前面のマイク入力 (チャンネル1) にファンタム電源を送るスイッチです。オンにするると、前面⑧のLEDが点灯します。

### 主な特徴

- クラスコンプライアンス対応 USB オーディオインターフェース (ドライバーソフトウェアインストール不要)
- Windows 8/10、Mac OS X 対応 ( macOS 10.12以上)
- 最大サンプリングレート 48kHz
- ビットレート 16bit
- XLR 入力端子を1系統とHi-Z入力端子を2系統装備
- +48V ファンタム電源供給可能
- ダイレクトモニタースイッチを搭載
- USBバスパワー

### 仕様

■ 対応ドライバ	クラスコンプライアンス対応
■ 量子化ビット数	16bit AD/DA
■ 対応サンプリングレート	32,000、44,100、48,000 (Hz)
■ 周波数特性	10Hz～20kHz±1dB (44.1kHz)、10Hz～22kHz±1dB (48kHz)
■ 最大全帯域歪み率	0.05% (標準: 10dB、1kHz)
■ クロストーク	1/100 (標準: 1dB、1kHz)
■ S/N 比	A/D: 89dB (標準: 1kHz、A特性)、D/A: 86dB (標準: 1kHz、A特性)
■ ダイナミックレンジ	>85dB (A特性)
■ 寸法、重量	11.4 × 7 × 4.5 (cm)、0.22kg
■ 付属品	USBケーブル、取扱説明書

### 保証書について

本製品の保証期間は、製品ご購入の日から1年間です。保証期間内に修理依頼の注意事項にしたがった正常な使用状態で本製品が故障した場合には、無償での修理 (または交換) をいたします。なお、保証期間外であっても次に該当する場合は有償修理となります。

- ① お客様の不慮な事故等による故障の場合
- ② 経年の原因が当社の責任と認められないとき
- ③ 本製品の本来の用途以外での使用の場合
- ④ 火災・天災・第三者による行為などによる故障・損傷
- ⑤ 誤った接続による故障及び損傷
- ⑥ ご購入後の転送、移動、落下などによる故障・損傷

故障、修理等のご相談は下記に各店舗サポートにつきましては、弊社サポートサイトよりご連絡下さい。

MIDITECH 日本総代理店  
〒461-0004 名古屋栄区栄2-3-13 みねビル 3F  
株式会社フライングアシスト  
www.flyreass.st.jp

サポートサイト  
http://www.flyreass.st.jp/support/contact.html

QRコード



保証書	
製品名	MIDITECH Audiolink Light
取引先/お届け先	氏 名 日
製造/出荷日	2018年12月14日
保証期間	1年
保証内容	修理
保証店	氏名
保証人	氏名
保証料	円

### ⑪ モニターオン / オフスイッチ

入力端子に接続しているマイクや楽器の音を直接モニターするかどうかの切り換えをするスイッチです。DAWなどのソフトウェアでも録音時にモニターを録音することが可能ですが、オーディオインターフェースのバックサイズによっては、モニター音が遅延する場合があります。遅延が気になる場合は、モニター音が遅延するのを防ぐためにこのモニタースイッチをオンにして入力したマイクや楽器の音をダイレクトに聞くことで遅延がなくなります。このようなモニター方式をダイレクトモニタリングと呼びます。なお、ダイレクトモニタリング時はDAWからのモニターをオフにしないと、モニター音が二重になりますので注意が必要です。

### ⑫ ボリュームノブ

ラインアウト端子の音量を調整するノブです。

### ⑬ ラインアウト端子

Audiolink Lightの出力端子です。Phoneケーブルでモニタースピーカーなどに接続して使用します。

### コンピュータとの接続

コンピュータとの接続は付属のUSBケーブルでコンピュータ本体と接続するだけです。Mac Book Proなど一部のノート型コンピュータでは、18RケーブルがType-Cのものがありますので、Type-Aへの変換などを使用して接続して下さい。Audiolink Lightはクラスコンプライアンスに対応しているため、コンピュータに特別なドライバソフトをインストールしなくても、OS標準のドライバで利用可能です。

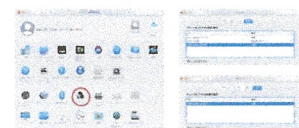
#### Windows 10 での設定

コンピュータの音をAudiolink Lightから出さず再生する場合、スタートメニュー検索で「サウンド」を起動し、出力の部分にある「出力デバイスを選択して下さい」のプルダウンから「スピーカー (USB Audio CODEC)」を選択して下さい。Audiolink Lightに接続したマイクなどを使つて、コンピュータで録音する場合には、タブをクリックして「サウンドを入力するデバイスを選択して下さい」から「USB Audio CODEC」を選択して下さい。



#### Mac OS での設定

コンピュータの音をAudiolink Lightから出力する場合、システム環境設定>サウンドを開き、出力の部分にある「サウンドを出力するデバイスを選択して下さい」から「Flyreass Audio」を選択して下さい。Audiolink Lightに接続したマイクなどを使つて、コンピュータで録音する場合には、タブをクリックして「サウンドを入力するデバイスを選択して下さい」から「Flyreass Audio (ULU)」を選択して下さい。



#### DAW での設定 (例: Cubase)

DAWソフトウェアを使用して録音や再生を行う場合は、OSとは別にDAW側のオーディオ設定を変更する必要があります。DAWのオーディオドライバ (ASIOドライバ) の設定画面で、USB Audio CODECを選択して下さい。なお、ソフトによってはプラグインを選択しただけでは、入出力が有効にならない場合があります。右の図のようにCubaseではコントロールパネルボタンを押してASIOドライバを表示させ、7カ、出たにも有効なようにチェックボックスにチェックを入れます。さらにオーディオコンネクションの入力および出力のタブで、オーディオデバイスおよびプラグインポートを選択してご利用下さい。



DAWごとの5カ年オーディオ設定は、各DAWの取扱説明書をご参照ください。

